

創立20周年！！

夢を追い 空翔ける



令和6年7月1日（月）埼玉県立戸田翔陽高等学校 学校通信第5号

☆最優秀賞！！&授業の様子☆

☆Next Education Award 2024 最優秀賞 受賞！！☆

戸田翔陽高校は、6月22日（土）に開催された活育財団主催の「Next Education Award 2024」のファイナルに出場し、**最優秀賞を受賞**しました！

発表内容は、「外国にルーツのある生徒の Well-being を高めるために～高校における日本語支援と居場所づくり～」です。

本校の日頃の取組みが大きな賞を受賞したことは非常に喜ばしいことです。ファイナルプレゼンテーション終了後には多くの方からお声かけ頂き、本校の取組みを参考にしたいという方もいらっしゃいました。本校の取組みがこうして全国に広まり、困っている子供たちや先生方のお役に立てれば嬉しいです。

そして本校では、他にも様々な優れた取組みを行っています。これからも目の前の生徒たちのために、日々の教育活動を充実したものにしていきながら、戸田翔陽高校の取組みを発信していきます。

引き続き本校の教育活動への御理解・御協力のほどよろしくお願いいたします

Next Education Award についてはこちら→ [Next Education Award](#)



授業の様子・生活支援技術発展

生活支援技術発展の授業では、3年次生が視覚障害のある方への介助方法について研究をしています。

2年次までは先生が示してくれたスタンダードな介護技術を習得するインプットに力を入れてきました。

3年次になると先生からは実際に起こりうる具体的な状況を想定した問題が提示され、それに対し生徒たちは現在身に着けている技術や知識を使ってどのように介助するのか、自分で考えてやってみせる「アウトプット」を中心とした授業を行っています。

授業の最後に先生が模範解答の介助方法を見せてくれますが、生徒たちは自分が気づけなかったポイントを確認してメモをとり、今後に活かそうと頑張っています。



授業の様子・情報 I

今日の情報 I の授業では、問題解決に必要な情報技術を学びました。ある会社の売上高の減少について、その原因を探るために Excel の関数やオートフィルを利用して解決手段を探るというワークです。生徒は基本的な Excel の操作方法を学びながら、種別販売数や売上高比較表を作成していきます。生徒たちがお互いにワイワイ教えあいながら作業している姿が頼もしかったです。

こうした基本的な PC 技術を活用して問題解決していくスキルや周りとの協働するスキルは、今後の社会でも益々求められていきますね。



授業の様子・政治経済

今日の政治経済の授業では、死刑制度について、世界全体の制度の違いを確認した上で、存続派と廃止派の立場になって生徒が意見を出し合いました。

また、経済活動の自由について、薬事法距離制限訴訟を事例に、争点となったポイントを押さえながら、公共の福祉について意見を出し合いました。

先生と生徒の対話を通して授業が進められ、生徒は様々なことについて考えを深めていきます。今後様々な問題にぶつかったときに、生徒が自分なりの考えを表現できるようにすることを期待しています。



授業の様子・陶芸

陶芸の授業。本校には陶器を焼ける立派な窯があるため、生徒たちは陶芸室で自分たちごのみのお皿やマグカップなどを作ることができます。

1 学期は型を使って作成していきます。形ができたから素焼きをして、釉薬を塗って本焼きします。釉薬の塗り方を工夫してオリジナルのカップなどを作っていきますが、かなり本格的な仕上がりをみせます。

そして型を使った陶器の作成ができるようになったら、2 学期以降はいよいよ自分たちで好きなものを作っていきます。生徒たちが夢中になって作品を作っている姿はとても素敵です。

